

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の備蓄の保管場所が狭く、備蓄量が少ない。 地域住民との避難訓練ができていない。	保管場所を確保し、必要量を蓄える。 地域住民と協力し、避難訓練を行う。	法人と場所の検討をして保管場所を確保し、必要量を準備する。 地域住民へ避難訓練参加の協力を依頼する。	12か月
2	52	エアコン1台のみでは全体に行き渡らず、暑さ対策が十分にできていない。	適切な温度、湿度で、快適に過ごせる空間づくりを心がける。	各居室へ温度、湿度計の設置を検討する。 温度や湿度が高い居室には、エアコンの設置や扇風機を使用し、居室の温度管理をする。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。